NANBU

教育目標
「自学、信愛、努力を基本とし、人間らしい生き方を求める生徒を育てる」

学校だより第１号
氷見市立南部中学校
令和２年４月８日

令和２年度のはじめの３日間

校長　扇谷　孝代

昨年度から引き続き、今年度も南部中学校の校長を務めさせていただくことになりました。

「自ら学ぶ生徒」「思いやりの心をもって活動する生徒」「粘り強く取り組む生徒」の育成を目指し、教職員一同、誠心誠意尽力いたしますので、どうぞ、よろしくお願いします。

さて、４月６日、昨年度の３月２日から長期臨時休校に入って以来、１か月と約10日ぶりに２、３学年がそろって登校することができました。久しぶりに生徒たちの声が明るく響き、学校が息を吹き返したように感じました。

新型コロナウイルスによる感染症拡大防止のため、全校生徒をアリーナに入れることができず、生徒はそれぞれの学級で始業式を迎えることとなりました。南部中学生一人一人にとって、有意義で価値のある一年間となるよう願いを込めて、式辞を述べました。

> いよいよ今日から、令和２年度、新しい学年、新しい学期が始まります。
> ３月は、中学生にとって、次の学年への準備を進める大切な時期でした。その時期を学校で過ごすことができなかった皆さんは、もしかすると、少なからず新学期のスタートについ不安を感じているかもしれません。でも、このような突然の出来事は、いつ起こるか分からないのです。「もし、あれがなければこうなっていたのに」などと言っても、過ぎてしまった時間は二度と戻ってきません。だからこそ、今年度はいつも以上にフルパワーで、本気で目の前のこと一つ一つに当たらなければならないと気を引き締めてほしいと思います。

続いて、通知表を例に挙げて、「前向きな考え方」について話をしました。

> 通知票に書かれているのは、教科の評価・評定だけではありません。ある人は、生徒会活動でのめざましい活躍が、ある人は、部活動でのすばらしい成績が書かれているかもしれません。どれをとっても、皆さんのよいところ、そして、進路を選択していく際に武器となるものです。それを生かすことが重要なのです。９教科の中で得意な科目を生かしていきたい人。部活動等で身に付けた技術や能力を生かしていきたい人。それぞれが自分のもっているよいところを存分に発揮するために、今の学校生活、家庭生活を振り返り、どのように改善していけばよいかを考えて、できることから実践する。このような考え方が、「前向きな考え方」です。

そして、「今日をもって２年生は中堅学年に、３年生は最高学年になりました。皆さんが今学期それぞれの学年にふさわしい顔になっていくのを楽しみにしています。」と激励しました。

４月７日は、午後から入学式を行いました。

今年度、２、３年生はアリーナで新入生を迎えることができず、昨年度後期の生徒会長が在校生を代表して歓迎の言葉を述べました。本当は、南中生全員で新入生を迎えたかったです。その思いをぶつけるかのように、アリーナ等の片付けに黙々と取り組む３年生の姿が印象的でした。

４月８日は、今年度になって初めて、全校生徒が登校する日でした。

７日までの閑散とした生徒玄関と違い、たくさんの生徒でとてもにぎやかでした。貫禄のついた３年生、ちょっと大人びた２年生、初々しい１年生。これから、南部中学校の令和２年度がスタートすると実感できる光景でした。

再び臨時休校が決まり、正直のところ、残念に思う気持ちもあります。しかし、今は子供の命を守ることの方が大切です。保護者・地域の皆様方にはご苦労をおかけすることになりますが、子供の安全を守るため、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

最後に、４月８日、玄関先で生徒と交わした言葉を紹介します。

「先生、３日間学校に来れたと思ったら、もう休みですよ。さびしー！」

「どうして、今日、牛乳しか飲めないんですか?!」

転出入教職員の紹介

この度の人事異動により、下記のような転出入がありましたのでご案内申し上げます。転出しました教職員に対しましては、在勤中公私にわたり格別のご厚情を賜りましたことに厚くお礼申し上げます。また、新しく転入しました教職員につきましては、今後本校の発展に精勤いたす所存でございますので、前任者同様にご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

退　　職

山本　房美：副主幹（事務職員）

転　　出

小畑由紀美：教務主任

家庭　　氷見市立北部中学校へ

松本　富昭：理科　　氷見市立西條中学校へ

宮腰　敏子：養護教諭　氷見市立北部中学校へ

転　　入

村井　和恵：社会　氷見市立西條中学校より

清水　　昇：理科　氷見市立西條中学校より

石田　直人：理科　氷見市立西部中学校より

上杉　志歩：養護教諭　氷見市立西部中学校より

中瀬　広美：英語　臨任講師

大浦　陽介：数学　臨任講師

山本　房美：主任専門員（事務職員、再任用）

令和２年度入学式

４月７日（火）、新入生59名を南部中学校に迎えることができました。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、通常の形で式を行うことができず、１組、２組に分かれての式となりました。そんな中でも、新入生は担任による呼名に元気よく「はい！」と応えたり、背筋を伸ばして座席に着いていたりと、大変りりしい姿でした。

式辞では、有田正三さんの「中学生へ」という詩を贈りました。

やり直すがいい　ここは中学校で　／　君らは　まっさらな中学生だ
今までの　自分となんか　／　きれいさっぱり別れを告げ
やり直すがいい　／　そうとも　今日からは中学生だ

君は　君自身という　真っ白な紙に　／　君の手で　デッサンをしていくんだ
今日からの君は　／　生まれ変わった　新しい君なんだ
いくらでも　やり直せばいいんだ

中学校で君たちがやることは　／　「自分の中」にある
「自分の知らない自分」を　／　どんどん見つけていくことなんだ
宿題をやり抜ける自分　／　授業に集中したら勉強がよく分かる自分
清掃に熱中できる自分・・・　／　君の中にも　きっとあるに違いない
そんな自分を　どんどん見つけてゆくんだ　／　それが中学生なんだ

新入生の今後の活躍を、教職員一同、大いに期待しています！

学校からのお知らせとお願い

○　１学期の学校行事等の中止・延期等について

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、次の行事等を中止することが決定しました。

・市春季大会（４月11日～）　・育友会理事会（４月13日）

・育友会総会・授業参観（４月25日）　・市体陸上（５月17日）

○　「南中通信」の発行について

今年度より、各学年だよりに代わって、全校の行事予定や受賞記録をまとめて掲載した「南中通信」を発行します。毎月始めに生徒が持ち帰りますので、ご確認ください。

○　「南部中学校　教育・安全メール」への登録について

今年度より、原則として電話連絡網を作成せず、緊急の学年連絡等についてはメールによる一斉配信を行う方向で進めています。昨年度末の長期臨時休校の際、教育・安全メールとHPの併用により、多くの情報をご家庭にお届けすることができたことから、今後もこのシステムをより有効に使っていきたいと考えております。

つきましては、保護者の皆様方には、ぜひ、登録をお願いします。

中には、登録を希望しているにもかかわらず、うまく機能しない例等も確認されていますが、そうした場合は、個別に対応させていただきます。遠慮なく学校にご相談ください。